

あかね



下総皖一氏について

先日、知り合いの音楽の先生から、次のメールが届きました。

日本の古い作曲家について調べていたところ、偶然に下総皖一(しもふさ かんいち)さんを見つけました。童謡の「たなばた様」(ささのは さ〜らさ〜ら♪)で有名な作曲家で、どこかで見たことがある気がしたら、川内北中の校歌の作曲者でした。

その内容です。私も興味を持って調べてみたら、下総氏

(明治31年~昭和37年・埼玉県生まれ)は、東京芸大を首席で卒業し、多くのクラシック音楽や文部省唱歌を作曲され、東京芸大の学部長まで務めた方ででした。また、川内高校の校歌(昭和25年制定)も作曲されています。では、なぜその方が本校の校歌を作曲されたかの詳細は分かりませんが、川内高校のホームページには、「川内高校の校歌は、山本実彦(やまもと さねひこ)氏が音楽評論家の堀内敬三氏を介して、当時東京芸大の教授であった下総氏に依頼した」とありましたので、その縁で北中の校歌も作曲されたのではないかと推察されます(北中校歌は昭和29年制定)。歴史に名を残す音楽家が作曲した本校の校歌ですから、生徒の皆さんに元気よく歌ってほしいなあと思います。ちなみに、作詞の野添卓朗さんについても少し調べましたが、残念ながら手掛かりなしでした。関心のある生徒は調べて、分かったら教えてください。



なお、山本実彦氏(明治18年~昭和27年)については、太平橋の川内川沿いに記念碑と銅像が建っていますので知っている生徒も多いかと思いますが、本市大小路町の出身で改造社(出版社)を創業し、歌人の与謝野鉄幹・昌子夫妻を川内に、相対性理論のアインシュタイン博士を日本に招いた方です。国会議員も務め、川内川改修工事にも尽力されています。



我ら北中 希望あり 誇りあり 栄あれ

2年元気塾

積雪のため今月の第2土曜日が臨時休業になり、延期になっていた2年生の元気塾を17日(月)に実施しました。今年も元Jリーガーの田上裕さんを講師にお招きしました。昨年度まで鹿児島ユナイテッドFCの応援リーダーでしたが、今年は(有)TANO代表取締役社長に名刺が代わっていました。会社を立ち上げ、サッカースクールや講演活動、イベント出演など活躍されています。進歩し続けていらっしゃる講師の話ですから、昨年以上にパワーアップし、2年生も熱心に聞き入っていました。質問コーナーでも多くの生徒が手を上げ、アドバイスを求めています。立志の春を迎えた2年生、自分の目標について考える良机になったものと思います。



【生徒の感想より抜粋】

- ・ 田上さんの言った「努力したから、今ここで皆さんと会っている」と言うところがとても心に響きました。
- ・ 私も人生をかけた大きな夢がほしいと思い、前向きな気持ちになれた。
- ・ 田上さんのお話であった諦めないこと、色々なことに挑戦することを大事にしながら、これからもリハビリなど頑張っていきます。
- ・ 大切だと思っていた夢を持つ、それを自分の手で書く、たくさん失敗する(どんなことにも挑戦する)、どんなことにも感謝の気持ちを忘れないという4つのことを既に始めました。
- ・ 諦めない気持ちを持ち続けるのは必要だけど、その分大変だし、苦しいと思う。けど夢を叶えるために、その気持ちを忘れずに周りの人に感謝の言葉を伝えられるような人になりたいと思った。
- ・ 諦めなければ夢は叶うという言葉は今まで信じられなかったけど、田上さんのお話を聞いてからは、努力し続けて諦めなければ夢は叶うんだと思いました。
- ・ 失敗することは全く恥ずかしくないということ、失敗を元にして前へ進むことが大切だということが心に響きました。

最上級生に向け、元気100倍ですね。

一家庭一家訓を実践し、家庭の一員としての自覚を高めよう。

最後の学習時間調査

先週実施した学年末テスト期間の家庭学習時間調査の結果が分かりました。学年目標(1年100分・2年110分・3年120分)を超えた生徒の割合は次の通りでした。



	1年	2年	3年
2月	55.0%	67.8%	71.2%
11月	32.7%	62.9%	73.9%

1年生が22.3%、2年生が4.9%増加したものの、3年生は2.7%減少しました。進路が確定し、油断した人がいたのでしょうか。もしそうであれば、何のために進学するのか考えてほしいと思います。学び自分を成長させることに終わりはないのですから。

調査結果の詳細は、次の通りです。

	0分	30分	60分	90分	目標以上
1年	4.0%	6.0%	16.9%	18.1%	55.0%
2年	7.4%	10.0%	9.4%	5.5%	67.8%
3年	3.6%	1.8%	9.0%	14.4%	71.2%
全校	5.0%	5.9%	11.8%	12.7%	64.7%

目標を達成した生徒は全校で64.7%と11月に比べて多くなりましたが、それでも7割に満たない結果です。11月との比較を増減で表すと次の通りです。

	0分	30分	60分	90分	目標以上
1年	-4.9	-8.5	-8.9	±0	+22.3
2年	-1.5	+3.6	+0.5	-7.9	+4.9
3年	+3.2	+0.1	±0	-0.6	-2.7
全校	-1.0	-1.8	-3.2	-2.9	+9.1

1年生の目標達成者が前回より大きく改善し、2年生も少し改善しましたが、3年生の学習時間が減少したことが明確です。また、1年生は大きく改善したものの目標を超えたものは55%の半分程度であり、2年生も7割を超えません。学習時間0の生徒は、1年が10名、2年が15名、3年が8名であり、授業に参加しているだけで全てを理解し、学力が付いているのであれば構いませんが、そうでなければ自分の今後を心配すべきではないかと思えます。

一昔前は勉強せずと運動を頑張れば将来は大丈夫だと言われる時代もありましたが、今やスポーツも科学的な分析がなされ、動きを理解し効率的にトレーニングする時代です。いかに才能があっても、学習する習慣や理解する力が必要だと言えます。プロスポーツの世界を見ても、才能だけで活躍した選手は選手生命が短く、自分で考えて努力し、自己管理がしっかりできた選手は長い期間活躍します。学習の最大の目的はテストの成績だけではなく、学ぶ習慣や学び方を身に付けることです。その上で、学ぶ喜びを自覚できれば鬼に金棒、どんな世界でも活躍できるのではないのでしょうか。日常の学習習慣を身に付けてほしいものです。

キラリ川内北中生

- 第67回県中学校新人卓球大会 女子団体準優勝
川内北A(田中・小牧・村野・内田・石澤・山内・瀬戸口弥・荒木) 女子団体II部 準優勝 川内北B(橋口・児島・小畑・田上・久次米・摺木・瀬戸口佑・尾辻)
- スポーツタニヤマ杯ソフトテニス大会
第3位 川内北A(田ノ上・小濱・飛松・長樂・寺迫(梨)・西園・寺迫(華)・江内谷)
- 第72回南九州美術展
南九州美術展賞 松本 葉奈
特選 池上 紗良・中村 唯月・小川 絢子
入選 下門 莉央 西 結衣

表彰に相応しい行動を

今月7日(金)、県民交流センターにおいて開催された県健康教育大会表彰式において、県教育委員会より学校安全の部で準優良校の表彰を受けました。このことは、本校の安全指導等の取組を評価していただいたものであり、特に自転車通学のマナー向上や部活動キャプテン会で始め生徒会に引き継がれている2ライン運動の取組を高く評価された結果です。今後より一層、登下校において自転車は一列・徒歩通学生は2列の2ライン運動を実践し、学校の自慢になることを期待しています。



3月の主な行事予定

2月も来週までとなり、今年度も残り1ヶ月となりました。3年生にとっては公立入試や卒業式と中学校の締めくくりの時を迎えます。1, 2年生にとっても進級に向け心構えをつくる大切な3月になります。

一日一日を大切に生活しましょう。

- 3日(月) 3年公立高校入試事前指導
- 5日(水) 公立高校入試(～翌日)
- 6日(木) 亀山小6授業参観
- 7日(金) 育英小6授業参観
- 8日(土) 3年クラスマッチ
- 10日(月) 卒業式予行
- 11日(火) 公立高校追加選抜 卒業式準備
- 12日(水) 卒業式
- 13日(木) 公立高校合格発表
- 14日(金) 全校朝会
- 17日(月) 1年クラスマッチ
- 2年全国学力学習状況調査プレテスト
- 18日(火) 2年クラスマッチ
- 20日(木) 祝日 春分の日
- 21日(金) 学年朝会 生徒会専門部会
- 24日(月) 大掃除
- 25日(火) 修了式
- 27日(木) 離任式



メディアコントロールで、適切な睡眠時間の確保を！